

P R T Rデータ集計結果（令和6（2024）年度）

栃木県環境森林部環境保全課
令和8（2026）年5月

(1) 背景

事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進し、環境の保全上の支障を未然に防止することを目的として、平成11（1999）年7月に「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（化学物質排出把握管理促進法）が公布され、平成14（2002）年1月に施行された。

現在本法では、政令で定める515種類の化学物質（第一種指定化学物質）を取扱い、かつ、政令で定める届出要件（業種、従業員数、取扱量等）を満たす事業者は、1年間にどのような物質をどれだけ環境中へ排出したか、あるいは廃棄物としてどれだけ移動したかを、県を経由し国へ報告する、P R T R（化学物質排出移動量届出）制度が定められている。

国はそれを集計し、家庭や農地、自動車などから排出される化学物質の量を推計し、合わせて公表することとなっている。

この制度により、事業者が、自ら排出している化学物質の量を把握することによって、化学物質排出量の削減への自主的な取組が促進されることが期待される。

また、P R T R制度で得られたデータを利用して、県民、事業者、行政が、化学物質の排出の現状や対策の内容等について、話し合いながら協力して化学物質対策を進めていくことが期待されている。

(2) P R T R制度による排出量の把握

ア 届出件数

「化学物質排出把握管理促進法」に基づく令和6（2024）年度の第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出事業所数は、表1のとおりであり、本県は全国の約2.1%を占めている。

表1 届出事業所数

年度	栃木県	全国	割合
R 6（2024）	687	32,208	2.1%
R 5（2023）	697	32,502	2.1%
R 4（2022）	686	32,209	2.1%

イ 環境への排出量

令和6（2024）年度の県内の届出排出量と推計排出量を合わせた総排出量は、7,330t（令和5（2023）年度は7,731t）である。届出排出量は全体の52%（同49%）を占め、それ以外から排出される推計排出量は48%（同51%）であった（図1）。

届出排出量の内訳は、大気への排出98%（同98%）、公共用水域への排出2%（同2%）であった。

発生源別の内訳をみると、事業所（製造、販売、サービス業、農業等）からの排出割合が84%（同74%）、家庭から9%（同9%）、自動車等から7%（同17%）であった。

なお、これらの数値については、全ての事業者を対象としていないことや、推計により算出したものも含まれていることなどから、その精度に一定の限界があることに留意する必要がある。

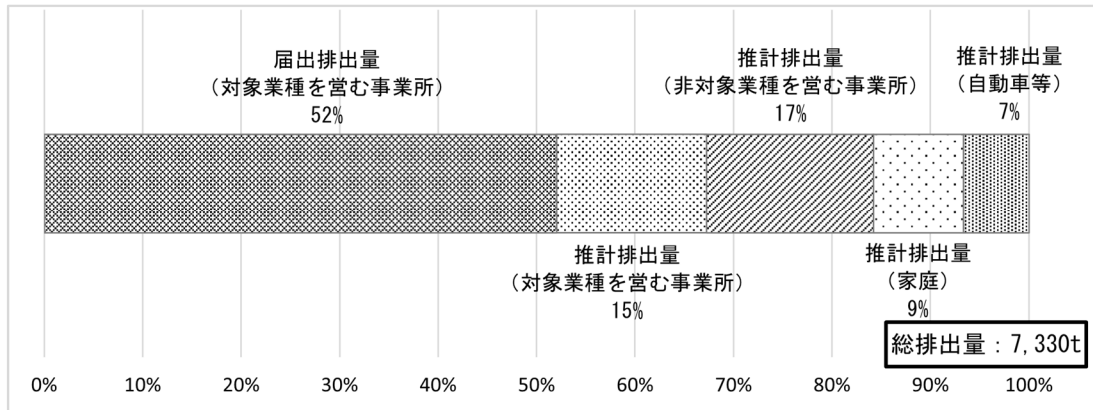


図1 発生源別割合（届出・推計）（令和6（2024）年度）

(7) 届出排出量

a 大気への排出量

県内の事業所から届出のあった大気への排出量3,756t(令和5(2023)年度は3,686t)の上位5物質を図2に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- (a)トルエン：塗料やインキ等の溶剤、ガソリン成分、他の化学物質の合成原料
- (b)キシレン：塗料や農薬等の溶剤、ガソリン・灯油成分、他の化学物質の合成原料
- (c)エチルベンゼン：合成原料、溶剤

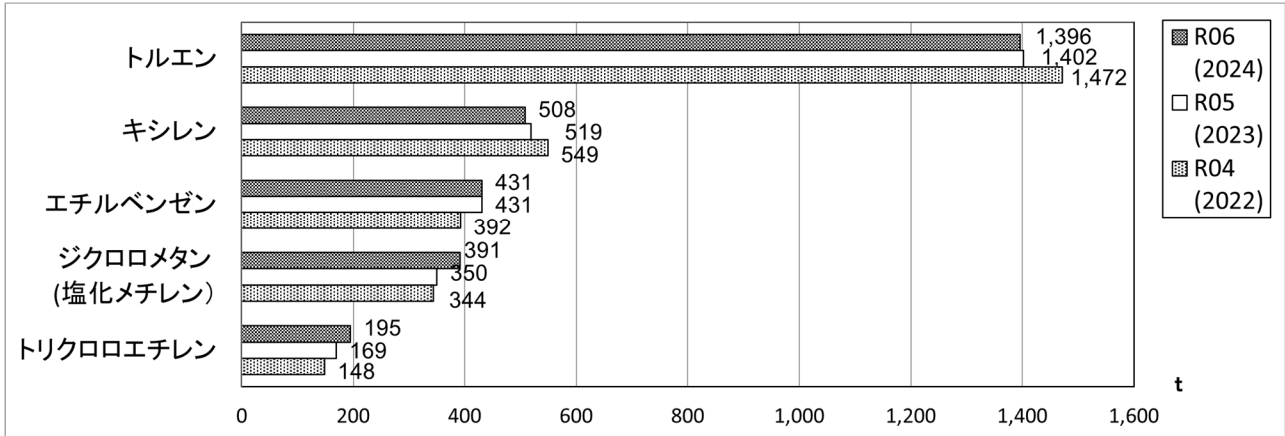


図2 大気への排出量(届出)(令和4(2022)~令和6(2024)年度推移)

b 公共用水域への排出量

県内の事業所から届出のあった公共用水域への排出量59t(令和5(2023)年度は68t)の上位5物質を図3に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- (a)ほう素化合物：ガラス繊維用添加剤、消毒剤等
- (b)ふっ化水素及びその水溶性塩：金属・ガラスの表面処理剤、合成原料等
- (c)亜鉛の水溶性化合物：金属表面処理、乾電池、殺菌剤

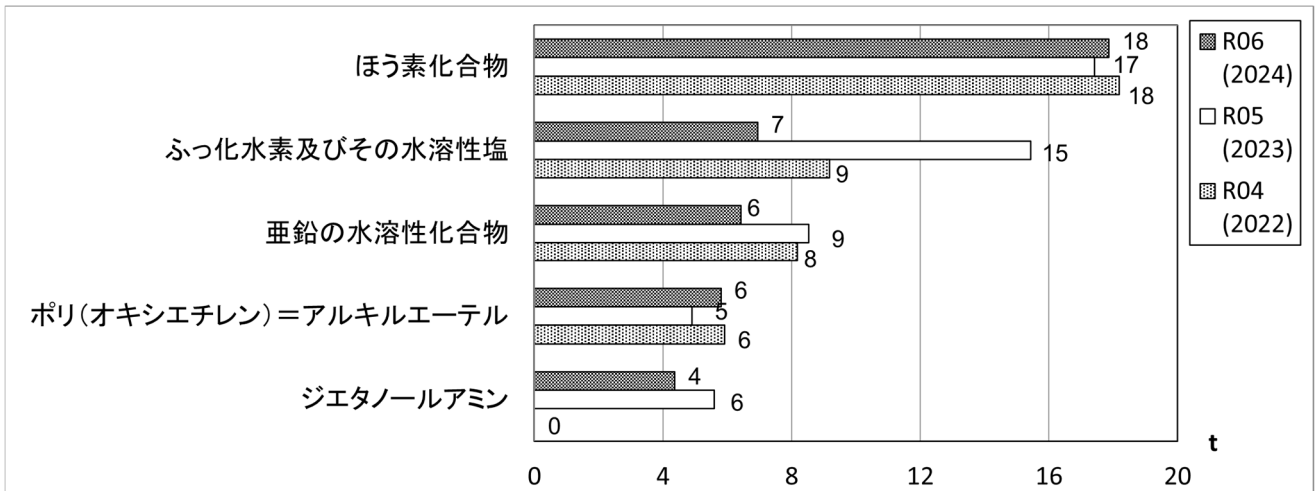


図3 公共用水域への排出量(届出)(令和4(2022)~令和6(2024)年度推移)

(4) 推計量

a 事業所からの推計排出量

届出をする必要のなかった事業所(業種、従業員数、取扱量等の要件未達)からの推計排出量を含む、事業所からの推計排出量2,360t(令和5(2023)年度は1,968t)の上位5物質を図4に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- (a)トルエン：塗料やインキ等の溶剤、ガソリン成分、他の化学物質の合成原料
- (b)キシレン：塗料や農薬等の溶剤、ガソリン・灯油成分、他の化学物質の合成原料
- (c)グリホサート並びにそのアンモニウム塩、イソプロピルアミン塩、カリウム塩及びナトリウム塩：水田や畑などで除草剤として使われる農薬の有効成分

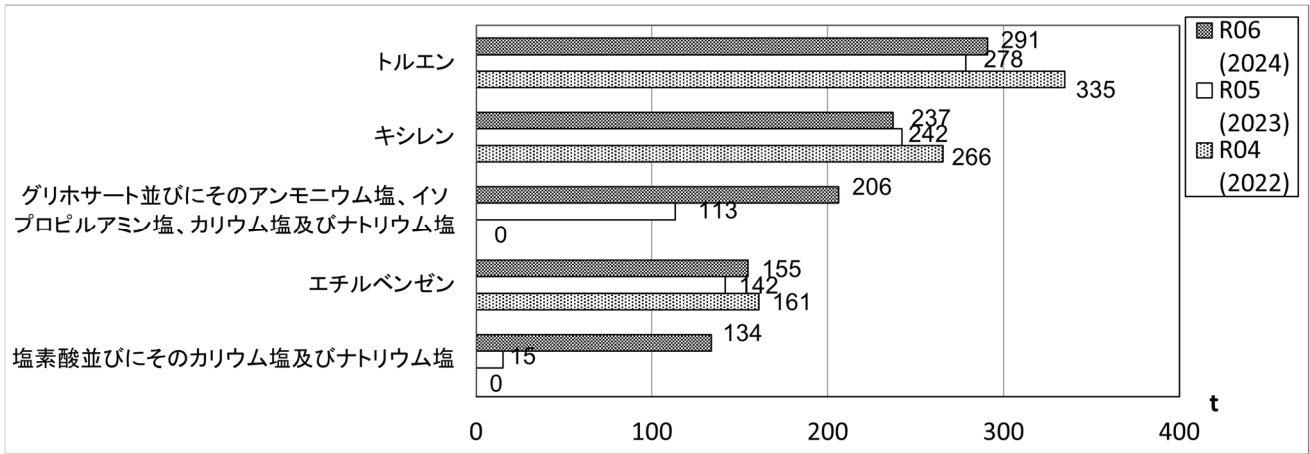


図4 事業所からの推計排出量（届出のなかった事業所を含む（推計））（令和4（2022）～令和6（2024）年度推移）

b 家庭からの推計排出量

県内の家庭からの推計排出量669t（令和5（2023）年度は689t）の多い上位5物質を図5に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- (a) ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル：界面活性剤、可溶化剤、分散剤
- (b) 2－アミノエタノール：家庭用・業務用洗剤、金属腐食防止剤、農薬の溶剤
- (c) ジクロロベンゼン：溶剤、グリースの洗浄剤、殺虫剤、消毒剤

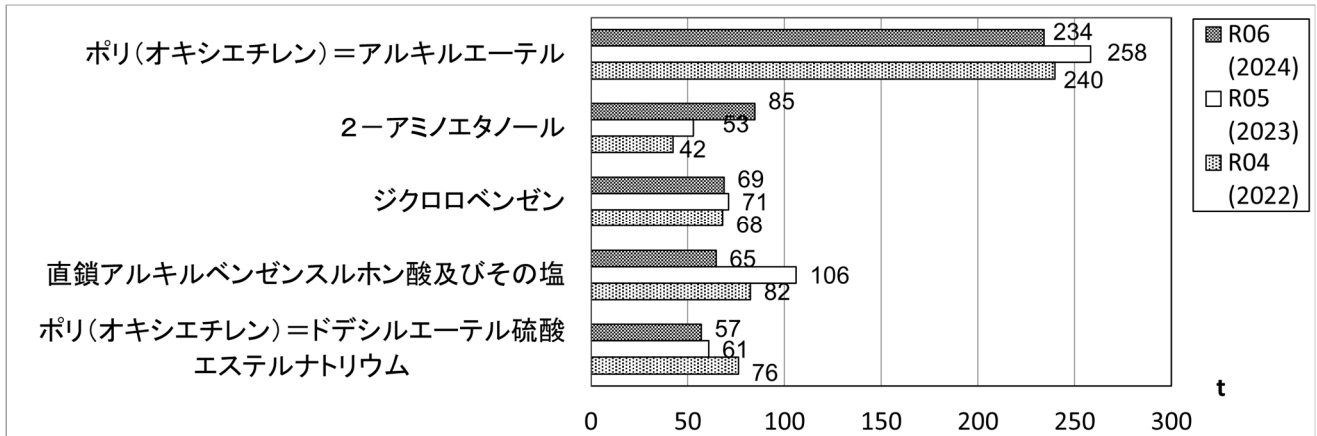


図5 家庭からの推計排出量（推計）（令和4（2022）～令和6（2024）年度推移）

c 自動車等からの推計排出量

県内の自動車等（自動車・二輪車・特殊自動車等）からの排ガスに含まれる推計排出量486t（令和5（2023）年度は1,309t）の多い上位5物質を図6に示す。

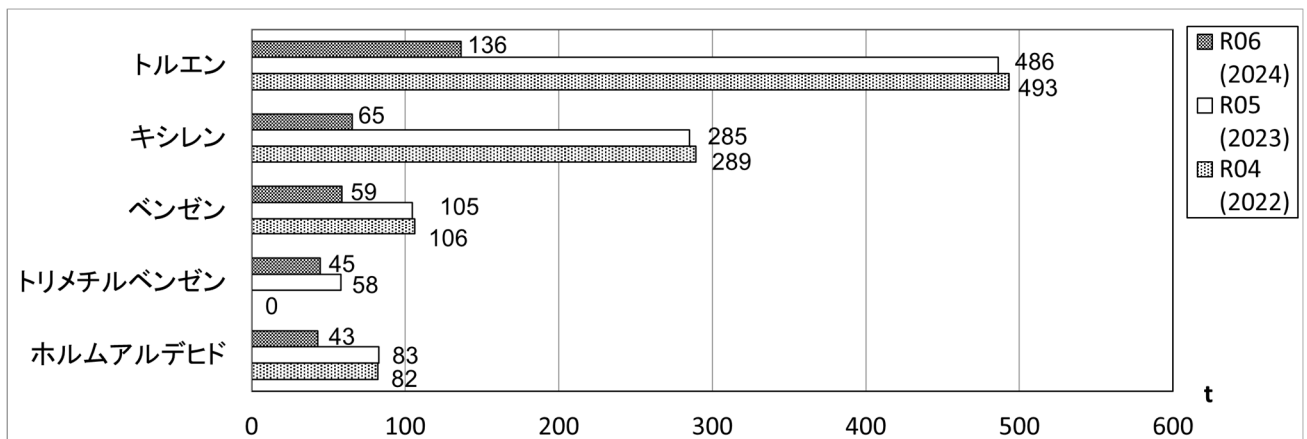


図6 自動車等からの推計排出量（推計）（令和4（2022）～令和6（2024）年度推移）

(3) 市町別排出量

単位：kg

	市町名	届出数 (件)	排出量				排出量 合計	排出量上位3物質					
			大気	水域	土壌	埋立		物質名	排出量	物質名	排出量	物質名	排出量
1	宇都宮市	141	329,276	11,260	0	0	340,536	トルエン	91,839	ヘキサン	82,753	キシレン	59,918
2	足利市	51	638,604	2,312	0	0	640,916	トリクロロエチレン	150,500	トルエン	148,749	塩化メチレン	120,600
3	栃木市	53	141,632	6,152	0	0	147,784	トリクロロエチレン	44,000	キシレン	30,867	トルエン	20,096
4	佐野市	35	221,268	2,716	0	0	223,984	トルエン	132,442	キシレン	28,018	エチルベンゼン	26,748
5	鹿沼市	43	61,050	18	0	0	61,068	トルエン	14,171	キシレン	13,846	エチルベンゼン	12,854
6	日光市	27	41,478	11,372	0	0	52,850	トルエン	39,344	ほう素化合物	5,670	エチレンジアミン四酢酸 並びにそのカリウム塩及 びナトリウム塩	3,000
7	小山市	56	289,610	8,490	0	0	298,100	キシレン	106,009	エチルベンゼン	68,706	トルエン	59,610
8	真岡市	39	211,835	5,252	0	0	217,087	トルエン	51,269	塩化メチレン	39,000	キシレン	27,681
9	大田原市	36	153,186	1,781	0	0	154,967	トルエン	72,891	キシレン	19,453	スチレン	18,024
10	矢板市	11	98,752	162	0	0	98,914	塩化メチレン	94,000	トルエン	1,578	キシレン	1,050
11	那須塩原市	44	384,426	4,596	0	0	389,022	トルエン	261,837	塩化メチレン	53,702	シクロヘキサン	35,000
12	さくら市	24	34,767	1,577	0	0	36,344	塩化メチレン	17,105	トルエン	16,103	ヘキサン	1,190
13	那須烏山市	11	103,414	52	0	0	103,466	トルエン	101,756	トリメチルベンゼン	1,501	ヘキサン	88
14	下野市	15	4,749	1	0	0	4,750	キシレン	1,683	エチルベンゼン	1,310	ヘキサン	747
15	上三川町	13	509,556	2,058	0	0	511,614	エチルベンゼン	161,623	キシレン	115,550	トルエン	80,176
16	益子町	6	163	150	0	0	313	亜鉛の水溶性化合物	150	ヘキサン	100	トルエン	38
17	茂木町	6	191	0	0	0	191	ヘキサン	104	トルエン	55	ベンゼン	10
18	市貝町	5	454	0	0	0	454	トルエン	360	メチルナフタレン	94	—	—
19	芳賀町	8	261,434	0	0	0	261,434	トルエン	77,090	塩化メチレン	47,000	スチレン	40,000
20	壬生町	15	218,994	240	0	0	219,234	トルエン	208,143	N, N-ジメチルホルムアミド	6,400	キシレン	1,873
21	野木町	14	26,614	354	0	0	26,968	トルエン	12,196	メチルイソブチルケトン	12,000	ブチルセロソルブ	1,200
22	塩谷町	3	2,500	29	0	0	2,529	スチレン	2,500	亜鉛の水溶性化合物	29	—	—
23	高根沢町	9	2,457	182	0	0	2,639	1-プロモプロパン	1,100	トルエン	791	ヘキサン	457
24	那須町	13	9,998	10	0	0	10,008	スチレン	9,300	ヘキサン	379	トルエン	168
25	那珂川町	9	9,421	158	0	0	9,579	トルエン	5,111	塩化メチレン	3,700	トリクロロエチレン	490
	合計	687	3,755,829	58,922	0	0	3,814,751						

※四捨五入により端数処理しているため、合計値等の計算結果にずれが生じている場合があります。

※この表は、国が令和8（2026）年2月に公表した排出量の情報を元に作成しています。